

公式試合記録



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名 第88回 全日本男子ホッケー選手権大会

備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
1 B	平成 26	11	14	9:30	親里ホッケー場	人工芝 (W)

チーム名	試合	7	-	4	チーム名
箕島クラブ	前半	1Q	3	-	朝日大学
		2Q	4	-	
	後半	3Q	0	-	
		4Q	0	-	

	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1	清水 大貴			
2	✓	2	戸田 和孝			
3	✓	4	佐々木 康介			
4	✓	5	小澤 浩平			
5	✓	6	小澤 直哉			
6	✓	7	江川 佑樹			
7	✓	8	西川 尚祐			
8	✓	9	田中 健太			
9		15	10 大西 皇			
10	✓	11	北村 貴之			
11	✓	13	坂本 博紀			
12	✓	16	大西 春輝			
13		18	川村 明弘			
14		19	田中 斐			
15		20	中尾 年博			
16						
17						
18						

	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1	坂井田悠太			
2	✓	2	宮川翔伍			
3	✓	3	福山正太			
4	✓	4	武田拓真			
5	✓	5	山田龍人			
6	✓	7	佐橋翔太			
7	✓	8	片平優作			
8	✓	9	森 城斗			
9	✓	10	伊藤大貴			
10		11	杉下瑞騎			
11	✓	15	久保山優			
12		6	16 岡本尚也			
13		16	17 丸茂 大			
14		7	21 川畑俊貴			
15	✓	24	新井 岳			
16		25	片岡晃基			
17		26	堀江幸聖			
18		16	27 武石拓郎			

チャレンジ権の行使 (成功○、失敗×を記入)

時間					
判定					

特記事項

監督 中尾 年博

アンパイア 成田 健一

リザーブアンパイア 高橋 英行

ジャッジ 府金 尚輝

ジャッジ 尾木 典隆

チャレンジ権の行使 (成功○、失敗×を記入)

時間					
判定					

監督 長屋恭一

アンパイア 野澤 達

サジェスチョンUP 戸塚 洋介

サジェスチョンUP 藤原 信幸

T. O. 中村 康夫

チーム	時間	No.	種	スコア
箕島	2	9	FG	1-0
箕島	3	9	FG	2-0
箕島	6	7	FG	3-0
箕島	16	9	FG	4-0
箕島	17	9	FG	5-0

チーム	時間	No.	種	スコア
朝日	25	27	FG	5-1
箕島	26	16	FG	6-1
箕島	27	16	FG	7-1
朝日	41	7	FG	7-2
朝日	42	4	FG	7-3

チーム	時間	No.	種	スコア
朝日	45	8	FG	7-4
				-
				-
				-
				-

箕島クラブ 7 $\begin{pmatrix} 3-0 \\ 4-1 \\ 0-1 \\ 0-2 \end{pmatrix}$ 4 朝日大学

勝点 3
1勝

勝点 0
1敗

2 PC 2
15 シュート 8

得点	箕島→2分田中、3分田中、6分江川、16分田中、17分田中、25分大西、26分江川
	朝日→24分武石、41分佐橋、57分武田、59分片平
戦評	<p>朝日のセンターパスにより試合が開始された。試合開始早々、箕島が怒濤の攻撃を仕掛け2分、FW江川がタッチシュートをゴール右上に決め先制する。箕島は3分にも、FW田中がリバウンドを押し込み、6分にも、FW江川が加点し、第1Qは3-0と箕島がリード。</p> <p>第2Qも箕島は攻撃の手を緩めず、16分、17分、FW田中がまたも立て続けに決める。24分、反撃する朝日はFB武石がダイレクトシュートを決め追いつきを狙う。しかし、箕島が、25分、26分にも得点を決め、7-1の大差で第2Q折り返す。</p> <p>第3Qも箕島は朝日陣内でゲームを展開するが、粘る朝日は41分、FW佐橋がタッチシュートをゴール右下段に決め2-7とする。</p> <p>第4Q両チームの激しい攻防の中から朝日が57分にPCを獲得。FB武田がフリックシュートをゴール右上段に決める。その後、59分にも、朝日はMF片平がサークルインし、プッシュを決め4-7とするが結局、箕島は追いつがる朝日を寄せ付けず、7-4で勝利し、勝点3とした。</p>

テクニカルオフィサー	中村康夫	アンパイア	成田健一
ジャッジ	府金尚輝 尾木典隆		野澤達